

## 平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

平成21年度実施事業集計表

事業分野	事業数	事業形態									
		委託	共催	後援	実行委員会 協議会	事業協力	補助 助成	企画立案 への参加	情報提供 情報交換	協賛	計
1 保健・医療・福祉の 増進	33	9	2			2	20				33
2 社会教育の推進	10	5	1		1	3					10
3 まちづくりの推進	9	3	1		1		4				9
4 学術・文化・芸術・ スポーツの振興	8	5	1			1	2				9
5 環境保全	10	3	2		1	3				1	10
6 災害救援	1			1							1
7 地域安全	5	1	1				3				5
8 人権擁護・平和の 推進	1	1									1
9 国際協力	0										0
10 男女共同参画社会 の形成の促進	1	1									1
11 子どもの健全育成	14	8				1	5				14
12 情報化社会の発展	0										0
13 科学技術の振興	0										0
14 経済活動の活性化	2				1		1				2
15 職業能力開発・雇用 機会拡充の支援	0										0
16 消費者保護	2		2								2
17 特定非営利活動団体 の支援	4	3							1		4
計	100	39	10	1	4	10	35	0	1	1	101

※※形態は、同一事業で複数回答がある場合、事業数とは一致しない。

1保健・医療・福祉の増進 (事業数33件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	声の市報制作委託	市報の掲載内容をテープ等に録音し、視覚障害者(希望者)に発送する。	委託	朗読奉仕の会むさしの	広報課
2	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	ひとり親家庭において、自立を促進するための修学、就労、疾病等又は生活環境の変化等により一時的に家事、育児等の日常生活の援助を必要とする場合に、ホームヘルパーを派遣することにより、ひとり親家庭の生活の安定を図ることを目的とする。	委託	NPO法人保育サービスひまわりママ NPO法人ワーカーズどんぐり	子ども家庭課
3	テンミリオンハウス事業(川路さんち)	地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。	補助・助成	グループ萩の会	高齢者支援課
4	テンミリオンハウス事業(月見路)	地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。	補助・助成	特定非営利活動法人 日本アビリティーズ協会	高齢者支援課
5	テンミリオンハウス事業(関三倶楽部)	地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。	補助・助成	特定非営利活動法人 パーソナル・ケア吉祥寺	高齢者支援課
6	テンミリオンハウス事業(そ~らの家)	地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。	補助・助成	グループ萌黄	高齢者支援課
7	テンミリオンハウス事業(きんもくせい)	地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。	補助・助成	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	高齢者支援課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
8	テンミリオンハウス事業(花時計)	地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。	補助・助成	ゆう3	高齢者支援課
9	テンミリオンハウス事業(くるみの木)	地域の住民や福祉団体等が、人や建物等の社会資源を有効活用し、地域において生活支援や見守り、社会とのつながりを維持する必要がある方に対して、地域の実情に応じた福祉活動を実施する。市は運営主体に対して、1,000万円(テンミリオン)を上限とした運営費の補助を行う。	補助・助成	特定非営利活動法人 ワーカーズどんどろ	高齢者支援課
10	高齢者地域生活支援事業	吉祥寺本町在宅介護支援センターにおいて、下記の事業を実施する団体に対し、市が補助金を交付する。 1. 認知症高齢者等を介護する者の病氣、冠婚葬祭等により必要とされる介護保険制度外の緊急ショートステイ事業 2. 入浴サービス及び食事サービス並びに閉じこもりを防止するための社会参加活動及び生きがいに寄与するデイサービス事業	補助・助成	特定非営利活動法人 日 本アビリティーズ協会	高齢者支援課
11	精神障害者ホームヘルパー養成研修事業	ホームヘルパー1. 2級及び介護福祉士資格所持者に精神障害に関する必要な知識、技能を研修することにより、精神障害者の生活をより豊かにするホームヘルパーを養成する。	委託	特定非営利活動法人ME W	障害者福祉課
12	精神保健福祉啓発事業	こころのバリアフリーを地域で実現するため、講演会を開催し、一般市民、関係者が精神保健福祉について学ぶ。	委託	特定非営利活動法人ME W	障害者福祉課
13	精神障害者地域生活支援事業	地域で生活する精神障害者を対象に日常生活の支援及び精神障害者地域生活援助事業等の相談・助言、日常的な相談、地域交流活動の実施など行う。また、一般市民を対象にした精神障害者への理解を推進する事業を行うことにより、精神障害者の社会復帰と社会参加を図っている。	委託	特定非営利活動法人ME W	障害者福祉課
14	精神障害者地域生活援助事業	精神障害者が、グループホームで在宅生活をする事により、世話人の支援を受けて、生活力を身に付け、自立と社会参加を図る。	補助・助成	特定非営利活動法人MEW	障害者福祉課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
15	引きこもりサポート事業	引きこもりの当事者とその家族等の社会性回復のための支援(相談支援、訪問支援、家族セミナー)および引きこもりの予防対策(フットサルなどのイベント、社会参加活動)、受け皿としての地域への啓発活動を行う。	委託	特定非営利活動法人文化学習協同ネットワーク	障害者福祉課
16	市民こころの健康支援事業	さまざまなこころの問題を抱える市民からの相談を受け、問題の解決や不安の軽減を図るとともに、市内の団体からの要請に応じて講師派遣を行う出前講座などを通じてメンタルヘルスについての正しい情報を伝える。	委託	特定非営利活動法人MEW	障害者福祉課
17	中途失聴・難聴者のための手話講習会事業	中途失聴者および難聴者の手話技術の習得ならびに社会参加の促進を図ることを目的とし、手話講習会を開催する。	補助・助成	中途失聴・難聴者の会「むさしの」	障害者福祉課
18	地域活動促進事業(スポーツ活動)	知的障害者を対象として地域での余暇活動と居場所づくりの支援のためにスポーツ活動を行う。水泳教室を毎月第2・第4土曜日に市立第4中学校プールで実施する。	委託	武蔵野市障害児水泳クラブ づいるか	障害者福祉課
19	地域活動促進事業(文化活動)	身体障害者及び知的障害者を対象に、地域での余暇活動と居場所づくりの支援のために文化活動を行う。毎月第1・第3・土曜日に市民会館で絵画・押し花・読書・ミニコンサート等を行う。	委託	ふれあいくらぶ	障害者福祉課
20	日常生活訓練事業	障害者の余暇活動及び社会参加を支援するために、日常生活訓練事業(サマーキャンプおよびスキーキャンプ)を実施する。	補助・助成	YMCAあおぞら会	障害者福祉課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
21	心身障害者通所授産事業	<p>社会生活の中で生きる目的をもつ努力をするとともに利用者相互の助け合いと親睦を図り、協力して作業を行い社会福祉全体の発展に寄与することを目的とし以下の作業を実施する。</p> <p>①作業;手提紙袋の加工 ②訓練・研修;宿泊徒歩訓練、日帰り徒歩訓練の実施。講演・映画・文化施設見学等の社会教養研修 ③福祉団体主催の各種行事への参加</p>	補助・助成	いずみ作業所	障害者福祉課
22	心身障害者通所授産事業	<p>障害者が相互に協力し各自が働くことに生き甲斐を感じ人のために進んで奉仕できる、社会生活の中で自信をもち社会参加ができる、所員相互の研修と親睦を図り仕事をすることがリハビリとなることを目的とし、以下の作業を実施する。</p> <p>①訓練;宿泊訓練及び徒歩訓練を行い、市の行事、福祉関係のイベント等に参加。 ②作業;ショッピング紙袋の作成。</p>	補助・助成	ひまわり作業所	障害者福祉課
23	就労移行支援事業・就労継続支援(B型)事業	<p>○就労移行支援事業(ゆうあい製作所);一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行う。訓練内容は、ダイレクトメールなどの封入・発送代行などの作業、職場実習、求職活動の支援など。</p> <p>○就労継続支援(B型)事業(ゆうあい作業所);一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う。作業内容は、児童雑誌の付録製作、ヘルメット内装部品組立など。</p>	補助・助成	特定非営利活動法人ゆうあいセンター	障害者福祉課
24	精神障害者共同作業所通所訓練事業、就労移行支援事業・就労継続支援(B型)事業	<p>○精神障害者共同作業所通所訓練事業・就労継続支援(B型)事業 施設利用者に地域生活の一場面として時と場所を提供し、社会活動への参加や社会復帰への自信回復を促進する援助を行い、施設内外での活動を通じて、周辺地域へ精神障害に関する正しい知識や理解が得られるようにPRしていく。作業内容としては、リサイクルショップの運営、公園清掃、下請作業(ビニール袋たたみ・封入・情報誌配布)、自主製品の製作と販売等。</p> <p>○就労移行支援事業 一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行う。訓練内容は、パソコンを使った作業(データ入力、名刺作成など)、職場実習、求職活動の支援など。</p>	補助・助成	特定非営利活動法人MEW	障害者福祉課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
25	精神障害者共同作業所通所訓練事業	就労支援を希望する精神障害者に必要な支援を行うことを目的とする。作業内容としては、パソコン(表計算・文字入力)技術の習得、外部での就労を目指して行われるSST、精神障害者に関する情報・法制度等の勉強会等。	補助・助成	特定非営利活動法人MEW	障害者福祉課
26	地域デイグループ事業	障害を持つ学齢期の子ども達が地域の仲間とともに豊かな放課後を過ごしながら社会性と自立を育むことを目指している。活動内容としては、お絵描き、粘土、工作、トランポリン、音楽などの遊びを通じて自立性、創造性、集中力を養いおやつの時間、公園遊び、遠足を通じて社会性、身辺自立を育て充実した時間を過ごす。	補助・助成	むらさき育成会 むくむく	障害者福祉課
27	地域デイグループ事業	障害を持つ学齢期の子ども達が地域の仲間とともに豊かな放課後を過ごしながら社会性と自立を育むことを目指している。活動内容としては、「音楽療法おたまじゃくし」でリズム・ダンス・楽器演奏・歌などを通して子ども達の感性や運動機能の全てを刺激し、喜びや満足、達成感を得る。また、情緒安定・自己表現の向上・コミュニケーションの幅を広げる。「造形教室」では、描く・造る・塗ることでの自己表現・対象物への観察力・集中力を養いながら楽しめる力を身につけていく。	補助・助成	むらさき育成会 おたまじゃくし造形教室	障害者福祉課
28	地域デイグループ事業	発達遅滞及び自閉的傾向の障害者(児)の通所訓練の一環としてさをり織りを中心に染色・園芸・お菓子作り等の個別指導を取り入れ、各自の能力と自立を高めるとともに集団生活への適応と仲間作りの場としている。またアトリエの創作活動に社会人・地域の小学生を招き、一緒に交流することで心身障害者の良き理解者となってもらえるようボランティア育成の場としている。	補助・助成	アトリエ銀木星	障害者福祉課
29	地域デイグループ事業	養護学校等卒業後、企業、作業所、通所訓練、入所施設、高等教育の集団への適応力を身につけることを支援し、余暇活動としてライブハウスで演奏を行う。 1 自閉症児を対象とした認知発達援助とその保護者へのカウンセリング 2 障害児を対象とした芸術療法(歌・動き・造形・打楽器) 3 在宅メンバーや高機能自閉症・アスペルガー障害のメンバーを対象とした心のケア	補助・助成	ウノス発達支援研究所	障害者福祉課
30	むさしのあつたかまつり	武蔵野市内在住在勤の障害のある方が主役となり楽しむ機会を提供すると共に、一般市民の参加により障害に関する理解を深める機会とする。社会福祉法人武蔵野を中心に市内の障害者福祉団体・施設等が参加して、障害者福祉団体や施設の活動を紹介するパネル展・作品展、歌や踊りのステージ、フリーマーケットなどのイベント等の催しを実施する。	共催	社会福祉法人武蔵野他	障害者福祉課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
31	聴覚障害者教養講座	聴覚障害者が幅広い教養を身につける機会を提供し、その社会活動を援助する。 ・9月5日(土) 第1回 倉方厚子氏による「ろうあ運動と手話」 ・11月7日(土) 第2回 高島良宏氏による「自分探しの冒険記」	共催	武蔵野市聴覚障害者協会	生涯学習スポーツ課
32	障害者サービス事業	障害者サービスに登録している利用者に、対面朗読サービスや音訳資料提供サービスを行っている。	事業協力	武蔵野市立図書館朗読奉仕の会	図書館
33	障害者サービス事業	障害者サービスに登録している利用者に、点訳サービスや点訳資料提供サービスを行っている。	事業協力	六実会	図書館

2社会教育の推進 (事業数10件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	森林整備啓発事業運営委託	二俣尾・武蔵野市民の森の保全と活用のため、武蔵野市民等を対象に自然観察や森林の恵を楽しみながら、水源涵養、国土保全、生態系保全といった森林の効果と現状を理解してもらうことを目的とした自然観察会、ウォーキングイベントを年間5回行う。	委託	NPO法人 武蔵野自然塾	緑化環境センター
2	いきいきセミナー講座	60歳以上の市民を対象に、生涯学習と仲間づくりの場を提供し、生きがいをもって健全な生活をしていくよう図る。 高齢者に音楽・歌の指導 「移りゆく日本の歌」前期・後期各1回	事業協力	特定非営利法人 高齢者の音楽を考える会	生涯学習スポーツ課
3	託児付き生涯学習・スポーツ事業	・子育て中の方のための「モーニング・コンサート」を年間3～4回実施。 ・子育てママのスポーツ教室。フィットネス・ヨガ等を年3期実施。 参加中の託児については、NPO法人に委託	委託	特定非営利法人保育サービス ひまわりママ	生涯学習スポーツ課
4	遠野市家族ふれあい自然体験	友好都市である岩手県遠野市の豊かな自然環境の中で、民泊や農作業等による遠野市民との交流をとおして、都会ではできないさまざまな体験を親子で行い家族の絆を深める。	委託	武蔵野市家族ふれあい自然体験in遠野実行委員会	生涯学習スポーツ課
5	土曜学校「亜細亜大学経営学教室」	チーム対抗の経営シミュレーションを通して経営の仕組みを学び、集団での意思決定のために必要なスキルを獲得する。非営利経済教育団体であるジュニア・アチーブメント ジャパンから提供された教材を使用し、AUSCPシニア・コミッティ(亜細亜大学生)の指導により行う。 対象:小学校5・6年	事業協力	亜細亜大学 ジュニア・アチーブメント ジャパン	生涯学習スポーツ課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
6	土曜学校 こども茶道教室	日本の伝統文化である茶道に親しむ機会を提供し豊かな心を育てる。和室での歩き方、おじぎの仕方、お茶のいただき方など、茶道の基本的な礼儀作法を通して楽しく学ぶ。 対象：小学校3年～中学校3年	委託	武蔵野市茶道連盟	生涯学習スポーツ課
7	土曜学校「世界を知る会」	土曜学校世界を知る会におけるフィリピンの小学生との交流活動の指導・支援を行う。 日本文化紹介として、明治神宮での茶道を行う。自国の文化体験を外国の小学生との交流の中に活かしていく。 対象：世界を知る会 小学校3年～小学校6年 世界を知る会ジュニア 小学校1年～3年	事業協力	特定非営利活動法人 ACTION、特定非営利活動法人 響	生涯学習スポーツ課
8	むさしのサイエンスフェスタ2009	土曜学校「サイエンスクラブ」の受講生(小学5年生～中学1年生)や市立小中学校教員、地域の大学・企業・ボランティアにより、市内小学校の体育館を使用して体験型実験ブースの出展・実演を行う。子どもたちが身近な科学の不思議と面白さを自ら体験することで理科への関心と学ぶ意欲を高める。	実行委員会・協議会	むさしのサイエンスフェスタ実行委員会	生涯学習スポーツ課
9	老壮シニア	いきいきセミナー(老壮セミナー・旧老壮大学)修了者を対象に、学習の機会を提供することにより、高齢者が学ぶ意欲をもって豊かな生活をしていくことを目的に、老壮連合会と共催で実施している。平成15年度から「老壮大学院」から名称を「老壮シニア」に改めた。	共催	老壮連合会	生涯学習スポーツ課
10	土曜学校「森林体験教室」	平成13年度から本市が森林保有者と保全・活用協定を結んでいる「二俣尾・武蔵野市民の森」(青梅市)を活用し、年齢や季節に合わせた多様なプログラムを実施する。子どもたちが日常の生活では得がたい自然体験や林業体験をすることによって、自然の中で生きる術、人間と森林が共存する知恵を身につけられるよう図る。 対象：小学校1年～6年(初級)、小学校5年～中学校3年(中級)	委託	NPO法人 森づくりフォーラム	生涯学習スポーツ課

3まちづくりの推進 (事業数9件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	コミュニティセンターの管理運営	コミュニティセンター(コミセン)の管理運営は、市民によって組織されている各地域のコミュニティ協議会が行っている。 武蔵野市の地域のコミュニティづくりは、コミセンを中心に展開されている。 コミセンは、武蔵野市方式といわれる「自主三原則」のもと運営されている。「自主三原則」は、市民の「自主参加、自主企画、自主運営」という武蔵野市のコミュニティづくりの基本理念となっている。	補助・助成	コミュニティ協議会(16団体)	市民協働推進課
2	都市マスタープラン改定に伴う意見交換会運営等委託	都市マスタープランの改定に伴い、3地域ごとに意見交換会等を開催し、地区の課題等を抽出し、市民主体のまちづくりを推進していくための機会とすることを目的とする。NPO法人市民まちづくり会議は、都市マスタープランの策定の目的、趣旨等を踏まえ、地区別意見交換会等の開催、運営等を円滑に行うこととし、また、地域の課題についてその解決方法を住民同士で検討することにより、地域の課題を共有すると共に、まちづくりを担う人材の発掘及び地域の主要な団体のネットワークづくりにつながるよう、意見交換会の運営等を工夫し、意見交換会の開催から得た経験や蓄積された情報を、今後のまちづくり支援制度の構築等につなげることを目標とする。	委託	NPO法人市民まちづくり会議・むさしの	まちづくり推進課
3	地区計画等推進助成交付要綱に規定する助成金の交付	市民の自主的な地区のまちづくり活動の促進を図るため、地区計画制度をはじめとするまちづくりに関する検討や活動を行う市民によって組織された団体に対し、その活動に要する経費の一部を助成する制度。	補助・助成	吉祥寺西三条通り地区計画協議会	まちづくり推進課
4	武蔵境駅舎・広場・街づくり協議会	武蔵野市に相応しい駅舎・広場の建設及び駅を中心とした南北一体のコミュニティ形成を図るため、都・市・鉄道事業者への要望・提案をするほか、まちづくりシンポジウムや市民募金など、さまざまな地域活動を行う。	実行委員会・協議会	武蔵境駅舎・広場・街づくり協議会	武蔵境開発事務所
5	武蔵野市道路パートナーシップ団体活動	武蔵野市道路パートナーシップ団体補助金交付要綱に基づき、補助金を交付し、植栽の管理を実施している。	補助・助成	フラワーロード・スマイル	道路課
6	農業ふれあい公園運営管理委託	市立農業ふれあい公園の維持管理、農業体験教室の運営及び農業振興に関するイベント、PR、啓発活動等を行い、市民協働により、市民ニーズを反映した、適正かつ柔軟で弾力的な公園の運営管理を目指す。	委託	NPO法人 武蔵野農業ふれあい村	緑化環境センター

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
7	緑ボランティア団体事業助成	市と協定を結んだ、市立公園等を拠点として緑の保全、緑化推進及び公園等の維持に関するボランティア活動を行っている団体(以下「緑ボランティア団体」という)の活動の発展を促し、市内における緑豊かな生活環境を確保することを目的に、その緑ボランティアの団体事業経費の一部を助成する。 助成金の額は、助成事業に必要と認めて算定した額とし、1団体あたり上限を20万円を限度とする。	補助・助成	緑ボランティア協定締結団体20団体 生きものばんざいクラブ、吉祥寺通り花壇の会、もりもり森クラブ、M'sGarden みどりの食いしん坊、青空会、グループ・タンポポ、北町花のひろば、しろがね公園クリーンクラブ(略称SCC)、てんとう虫の会、東町はな・BANA会、境南さつき会、桜とみどりの会、武蔵野の森を育てる会、武蔵野ガーデンコミュニティ、あじさいの会、本田北公園花クラブ、本村公園フォーシーズンズ、むさしのガーデニングクラブ、小道ガーデン、南町エコガーデン	緑化環境センター
8	緑ボランティア団体との共催・支援イベント事業	市と協定を結んでいる緑ボランティア団体によるイベント事業を通じ、市民の緑に対する理解と啓発を図ることを目的に、公園を拠点とした各種イベントの支援等を行う。	共催	緑ボランティア団体(M's Gardenみどりの食いしん坊、もりもり森クラブ、生きものばんざいクラブ)	緑化環境センター
9	むさしの市民公園維持管理委託	市立むさしの市民公園における芝生地(500㎡)の年間維持管理を委託。  作業内容概要 ●芝刈り・散水 ●施肥 ●オーバーシード ●エアレーション	委託	NPO法人 ファングリーン	緑化環境センター

4学術・文化・芸術・スポーツの振興(事業数8件)

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	むさしのばやしチビッコ教室(笛教室含む)	むさしのばやしチビッコ教室(小中学生対象:教育委員会主催事業)で3年間以上教室を受講した受講生の中から希望者を募り、笛の演奏の指導を行う。むさしのばやし保存会が演奏指導。	共催	むさしのばやし保存会	生涯学習スポーツ課
2	音楽団体育成事業及び小中学生の音楽活動支援事業	(1)武蔵野市民交響楽団の育成ならびに年間活動に対する助成事業。 (2)ふれあいコンサート (3)小中学生の音楽活動に対して指揮指導等の支援を行う。(小学生対象:①合奏指導 ②セクション練習指導 ③団員によるパート練習等 中学生対象:①むさしっこバンドの練習指導 ②演奏会本番の指揮)	(1)補助・助成 (2)共催 (3)委託	武蔵野市民交響楽団	生涯学習スポーツ課
3	市民文化祭および市民芸術文化協会育成事業	市民自らが主体的に参加できる芸術活動を支援することを目的として、市民の芸術・文化活動の発表の場たる市民文化祭および市民が継続して様々な芸術文化を学ぶことができる芸文講座を中心として、市民の芸術・文化活動を支援し、市民が構成する武蔵野市民芸術文化協会に補助を行う。	補助・助成	武蔵野市民芸術文化協会	生涯学習スポーツ課
4	①シティウォーク・市民バスウォーク ②ウォーキング教室	①シティウォーク・市民バスウォーク 市内及び近隣地区の史跡等を散策するウォーキング:委託 バスウォーク=遠隔地にて同事業を実施:委託 ②ウォーキング教室 市内ウォーキング協会による市内及び近隣地区の史跡等を散策するウォーキング:後援 ウォーキング開催委託:460,000円 バス借上げ:360,000円	委託	武蔵野市ウォーキング協会	生涯学習スポーツ課
5	少年野球連盟大会・審判講習会	市内少年野球チームの大会と指導者への審判講習会	委託	武蔵野市少年野球連盟	生涯学習スポーツ課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
6	早朝野球大会	市内野球チーム(成人対象)による大会(早朝)の開催	委託	武蔵野市早朝野球連盟	生涯学習スポーツ課
7	体育協会事業(体育協会加盟団体による大会開催等)	武蔵野市体育協会加盟団体による各種大会等実施 体育協会事業補助金:13,181,000円 市民体育大会事業費:11,352,000円	委託	武蔵野市体育協会	生涯学習スポーツ課
8	文庫活動助成事業	子育てをしている親や、文庫活動、読み聞かせ等を行っている方を対象に、講座や講演会を共催している。	事業協力	武蔵野市文庫連絡会	図書館

5環境の保全 (事業数10件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	環境まちづくり協働事業	<p>地域における環境保全に関する内容で、市内で活動する団体やグループから提案を受け、行政と適切な役割分担の下に協働して実施していくもの。</p> <p>平成21年度実施事業                      ◎子どもと市民のエコ学習事業(提案団体:むさしの・こどもエコフォーラム)                      ◎「緑」を基軸に環境問題を考える情報誌の発行(提案団体:武蔵野R30.0プロジェクト)                      ◎温暖化防止を目指す地域の省エネを進める市民事業(提案団体:地域の省エネを進める会)                      ◎エコ・アップセミナー事業(提案団体:むさしのエコ・アップ協議会)</p>	事業協力	・むさしの・こどもエコフォーラム(子どもと市民のエコ学習事業) ・武蔵野R30.0プロジェクト(「緑」を基軸に環境問題を考える情報誌の発行) ・地域の省エネを進める会(温暖化防止を目指す地域の省エネを進める市民事業) ・むさしのエコ・アップ協議会(エコ・アップセミナー事業)	環境政策課
2	むさしの環境フェスタ	<p>地球温暖化防止をテーマに、市民(団体)・事業者・行政の環境に関する取り組みなどを展示し、広く周知するとともに、環境に関するイベントを行い、広く市民の関心を喚起する。</p>	実行委員会・協議会	環境フェスタ実行委員会	環境政策課
3	むさしの地域猫の会事業	<p>人と猫が快適に共生するまちづくりへの寄与を目標とし、                      ①餌やりには後片付けと糞尿清掃が必須なこと、繁殖防止への認識の浸透促進、および繁殖防止の実践のために、飼主のいない猫への不妊去勢手術費用の一部助成を行う。                      ②会員が余儀なく保護した猫の譲渡会を年2回市と共催し飼い主のいない猫の減少を図る。                      ③会員を居住地ベースに小グループに分化、近隣住民を巻き込んだ地元密着型の地域猫運動の展開を励行する。                      以上を地域猫の会と市とが協働で事業を行うことにより、猫に起因する課題について解決を図る。</p>	事業協力	むさしの地域猫の会	環境政策課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
4	ごみ減量フェスタ	市が共催で行っている平成21年度第3回フリーマーケットに同時開催という形で実施し、エコッキングの紹介やリサイクルトイレットペーパーの直販を行った。	事業協力	クリーンむさしのを推進する会	ごみ総合対策課
5	ごみ減量情報紙配布委託	市が平成19年より発行し、全戸配布しているごみ減量情報紙の全戸配布をクリーンむさしのを推進する会に委託した。 従来は市報を配布しているシルバー人材センターに委託していたが、ごみ問題を積極的に取り組んでいる同会との協働により、単に配布するだけでなく、情報紙の意義を説明した上、配布ができたため、より大きな効果を挙げることができた。 同会も活動資金を得るとともに、組織の活性化が図られた。	委託	クリーンむさしのを推進する会	ごみ総合対策課
6	さつき展の開催	武蔵野市さつき会と武蔵野市の共催による「武蔵野市さつき展」を市役所1階ロビーで開催、さつきの展示を行う。 「さつき展」は、昭和52年より開催。毎年、花の咲く5月下旬に行われる。展示作品は市民のさつき愛好家の集まりである武蔵野市さつき会の会員によるもので、盆栽の部、銘花の部、小品盆栽の部(縦横30cm以内の盆栽)に分かれて展示。 武蔵野市さつき会は、このほかに研修会や講習会も行っている。	共催	武蔵野市さつき会	緑化環境センター

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
7	菊花展の開催	市民に菊を鑑賞する機会を提供し、緑化の普及及び啓発の推進を図るため、武蔵野市千秋会会員並びに一般の菊花作品を、市立むさしの市民公園に展示し、「競技花」・「厚物」・「管物」・「だるま」・「盆栽」・「切花」・「嵯峨」・「福助」・「懸崖」のそれぞれの部門で、受賞作品を決定する。入賞作品については、市役所一階ロビーでの展示も行う。 武蔵野市千秋会は、このほかに研修会や講習会も行っている。	共催	武蔵野市千秋会	緑化環境センター
8	東洋蘭展の開催	武蔵野蘭友会の会員による、東洋蘭の展示を毎年3月に大屋クリニック内・杉の樹ホールにて行う。	協賛	武蔵野蘭友会	緑化環境センター
9	緑の市民講座の開催	樹木草花などに親しむ機会を設け、緑に対する関心を深めるとともに緑に関する知識及び技術を広く市民に普及し、市内の緑の保全・緑化推進に資する事を目的とした市民講座の開催。  事業概要 ①開催回数 全4回(7月・10月・11月・3月開催予定) ②内容 ハンギングバスケット、寄せ植えの講座など ③講師 NPO法人グリーンワークスほか ④受講者数 30～40名/1回 ⑤受講料 材料費の実費は受講者の自己負担としグリーンワークスが徴収する	委託	NPO法人 グリーンワークス	緑化環境センター
10	むさしの自然観察園維持管理委託	市立むさしの自然観察園の運営として、昆虫等の飼育や植物の繁殖、来園者の対応を行うとともに、小学校・公園緑地の各ビオトープと連携し、市内に多様な生物が生息する環境づくりを図る。また、各小学校に配備されているビオトープの維持管理作業を実施する。「むさしの自然観察園」や各小学校のビオトープにおいて自然観察会や自然観察教室を開き、市民の環境学習の推進を行う。	委託	NPO法人 武蔵野自然塾	緑化環境センター

6災害救援 (事業数1件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	避難所開設・宿泊体験訓練	境南地区の自主防災組織が計画・実施する防災訓練(避難所開設と運営)に物品の提供・貸与ほか企画段階での参加および当日の人的支援をおこなった。 ①避難所開設訓練 ②防災体験訓練 ③宿泊訓練 ④応急救護訓練 ⑤災害伝言ダイヤル体験訓練 ⑥放水訓練 ⑦炊き出し訓練 など	後援(注)	境南地域防災懇談会	防災課

7地域安全 (事業数5件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	地域安全パトロール	<p>&lt;目的&gt; 地域住民のきめ細かいパトロールにより、まちの犯罪を防ぎ、子どもたちの安全を確保する。</p> <p>&lt;事業内容&gt; 武蔵野市市民安全パトロール隊(有償ボランティア)が徒歩または自転車で地域をきめ細かくパトロールします。また、学校の登下校や夜間パトロールなどを行い、不審者を見かけたときは110番通報をするなどの対応をとります。</p> <p>各地域においては自主防犯パトロール団体(警察の協力団体)が、通学路周辺のパトロールや子どもたちの見守りを行っています。</p>	補助・助成	武蔵野市市民安全パトロール隊/自主防犯パトロール団体	安全対策課
2	地域の環境浄化	<p>&lt;目的&gt; 環境浄化特別推進地区の善良な風俗を維持し、良好な環境を確保する。</p> <p>&lt;事業内容&gt; 街路灯の設置 フラワーポットの設置</p>	補助・助成	ベルロード維持管理協議会・みその通り維持管理協議会	安全対策課
3	安全・安心なまちづくり	<p>&lt;目的&gt; 市・警察・防犯協会・安全パトロール隊等が連携・協力し、武蔵野市の防犯力を高め、安全・安心なまちづくりを目指す。</p> <p>&lt;事業内容&gt; 各種防犯及び青少年の非行防止と健全育成に係る諸活動 防犯講話、防犯広報、性犯罪防止キャンペーン、ひったくりキャンペーン、環境浄化作戦、ちかん被害ストップ作戦、万引き防止キャンペーン、地域安全のつどい、振り込め詐欺被害防止キャンペーン、落書き消し、ATM一斉警戒、子ども・女性の犯罪被害キャンペーン、年末暮舎警戒、自主防犯パトロール団体への装備品の支援など</p>	補助・助成	武蔵野防犯協会	安全対策課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
4	市民協働事業委託(フリーマーケット・青空市)	<p>市が実施している、フリーマーケットにおいて出店者の抽選や当日の場内車両の誘導や出店者の管理を委託することで、クリーンむさしのを推進する会(以下「会」という)は会場で自由度の高い自身の活動の報告や啓発が可能となり、会として活性化することができる。また、市は職員の休日出勤を減らすことができる。青空市については、会場内のごみ捨て場における、分別指導を委託しており、従来は事業協力という形をとっていたが、当該事業により、会が主体で分別指導を行うこととした。こちらもフリーマーケット同様の効果が挙げられる。</p> <p>なお、平成22年度からはさくらまつりも青空市と同様の協働を進めていく予定。</p>	委託	クリーンむさしのを推進する会	ごみ総合対策課
5	朝一番隊清掃	<p>人の往来が多い駅周辺では、たばこの吸殻やごみのポイ捨てが目立ちます。市では安全で清潔な美しいまちづくりを進めるため、一般市民や市民団体などの協力を得て、朝一番隊(有償ボランティア)が駅周辺の清掃活動をしています。</p> <p>平成14年3月に吉祥寺駅周辺で「吉祥寺朝一番隊」を立ち上げ、翌年4月には三鷹駅と武蔵境駅周辺にも「三鷹朝一番隊」「武蔵境朝一番隊」を拡充しました。毎週日曜日の朝8時から9時の1時間、三駅周辺の啓発と清掃活動を行います。参加隊員は各駅15～20名です。活動ではのぼりを掲げ、おそろいのジャンパーを着て、まちをきれいにするとともに、ごみのポイ捨てをなくすことをアピールしています。月平均のごみの回収量は、三駅において45リットル袋で100袋にもなります。</p>	共催	クリーンむさしのを推進する会及び一般公募市民	ごみ総合対策課

8人権の擁護・平和の推進 (事業数1件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	非核都市宣言平和事業業務委託	市民により構成された実行委員会が、企画・運営を行い平和事業等を実施する。 1 憲法月間記念講演会「語りつぐ平和の思い～ある作家の体験から～」 2 非核都市宣言平和事業 ①「武蔵野の空襲と原爆」写真パネル展 ②写真家長倉洋海講演会「瞳の奥に～私が出会った子どもたち～」 ③「アフガニスタン山の学校の子どもたち」写真パネル展 ④子ども向けイベント「すいとん作り体験」「絵本読み聞かせ」「アニメ映画上映会」 3 「武蔵野の空襲」パネル展 4 武蔵野の終戦直後を聞く会 5 戦争体験の聞き取りと戦争体験記録集の発行 6 実行委員会開催回数(イベント出席は除く) 計11回	1. 委託	武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会	市民協働推進課

10男女共同参画社会の形成の促進 (事業数1件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	むさしのヒューマン・ネットワークセンター管理運営	・むさしのヒューマン・ネットワークセンターの受付業務・施設管理・報告業務を委託している。 ・市共催事業及びむさしのヒューマン・ネットワークセンター運営協議会で承認された自主事業の実施(講座・講演会等)。	委託	むさしのヒューマン・ネットワークセンター	市民協働推進課

11子どもの健全育成 (事業数14件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	武蔵野市産前・産後支援ヘルパー事業	産前産後の体調不良等のために家事、育児等の支援を必要とする妊産婦のいる家庭に対し、ヘルパーを派遣して母子の身の回りの世話や家事援助を行う。 【利用対象者】市内在住で、母子健康手帳を取得した妊婦、出産翌日または退院日から60日以内の産婦(多胎の場合は出産翌日から1年以内)。 【利用限度】産前:母子健康手帳取得後、出産日までに20時間 産後:出産翌日または退院日から60日までに60時間 多胎の場合は、出産翌日から1年までに100時間 【利用時間帯】午前8時から午後7時までのうち、1時間単位で1日4時間まで(年末年始を除く) 【利用料金】1時間につき500円	委託	NPO法人 保育サービスひまわりママ NPO法人 ワーカーズどんぐり	子ども家庭課
2	中高生リーダー講習会	地域社会の指導者としての役割を担える人材を育成するため、市内在住・在学の中高生を対象に、養成講座を実施する。 講座受講者は、むさしのジャンボリーでのサブリーダーや保育体験、地域の様々な活動を通して、その力を身につけていく。	委託	特定非営利活動法人 武蔵野自然塾	児童青少年課
3	CAPワークショップ	子どもたちが犯罪に対してどのように自分の身を守るかを意識づけるために、「CAPワークショップ(子ども向け)」を実施する。 また保護者に対しても、そうした時の子どもたちの反応や心理状態、親の対応の仕方を理解させるため、「CAPワークショップ(大人向け)」を実施する。	補助・助成	・NPO法人 青い空 ・NPO法人 CAPユニット ・PEACE(暴力防止トレーニングセンター) ・CAPせたがや	児童青少年課
4	プレーパーク	「子どもが自由な発想で自由に遊べる」プレーパークでの遊びを通して、子どもたちが「土、火、水との触れあい」や「様々な年代との交流」をし、子どもの感性や生きる力を磨くこと、そして子どもを通じた地域コミュニティの活性化を促すことを目的として実施。右団体「プレーパークむさしの」に週5日10～17時のプレーパーク事業を委託。	委託	特定非営利活動法人 プレーパークむさしの	児童青少年課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
5	子ども自然体験指導者講習会	むさしのジャンボリー指導者や自然体験に興味がある一般市民に、キャンプ・天文等の基礎知識や自然の村周辺で見られる動植物などの自然観察手法、野外での安全管理などを学んでもらい、ジャンボリー等自然体験事業で自然の村周辺の自然環境を活かしたプログラムを組むスキルを身につけてもらうことが目的。1時間30分程度の座学講習が2回と市立自然の村での1泊2日宿泊講習を1回実施しており、専門知識のある下記団体に委託。	委託	特定非営利活動法人 武蔵野自然塾	児童青少年課
6	親子棚田体験	友好都市・新潟県長岡市の協力を得て、都会を離れ家族での1泊2日の農業体験(田植え・稲刈り)を通し、家族の絆を深めるとともに、棚田農業が食料生産だけでなく、自然環境保全にも果たす役割を学ぶ。また農業の楽しさ、大切さを体験する。5月に田植え、9月に稲刈りを実施しており、現地でのプログラムや棚田の管理などを長岡市小国町にある法末営農組合に委託。	委託	法末営農組合	児童青少年課
7	家族で楽しむ！二俣尾自然体験	二俣尾・武蔵野自然の森「自然体験館」において、武蔵野市内ではできない自然体験を実施することで、森林を含む自然環境に対する意識の向上を図る。また家族を対象とすることで、事業参加を通して親子の絆を深めることを企図する。日帰りの現地体験を同内容で2日間実施(9月初旬)しており、専門知識のある、下記団体に委託している。	委託	特定非営利活動法人 武蔵野自然塾	児童青少年課
8	保育非営利団体への補助	市内において保育サービス事業を行っている非営利団体に対して、運営費の補助を行い、安定的な運営を支援することにより、多様な市民ニーズに応じられる団体を育成する。	補助・助成	特定非営利活動法人 保育サービスひまわりママ	保育課
9	こどもテンミリオンハウスあおばの運営	①あひる事業…親同士が仲間作りや情報交換をしたり、スタッフからのアドバイスなどを受けることができる。乳幼児を中心とした親子が自由に来所して過ごせる場の提供。 ②ひまわり事業…宿泊、送迎を含む一時保育事業。 ③はあと事業…子育て中の親、妊娠中の方の相談事業。 ④講座・イベント…子育てに関する講座やイベントの開催。	補助・助成	特定非営利活動法人 保育サービスひまわりママ	保育課

平成21年度民間非営利団体(NPO)・市民活動団体との協働事業調査結果

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
10	病後児保育室ラポールの運営	病気の回復期にあり、親の勤務・病気・介護等の理由により自宅で療養することが困難な0歳から小3までの児童を施設で保育する。定員4人。	委託	特定非営利活動法人 保育サービスひまわりママ	保育課
11	東京都認証保育所 かつばの家保育所の運営	東京都が独自の基準を定めて認証した保育所(かつばの家保育所)の運営を行う。 定員 30名。対象0～5歳児。	補助・助成	特定非営利活動法人 かつばの家	保育課
12	認可保育所(ありんこ保育園)の運営	児童福祉法に定められた認可保育所の運営。 保護者の就労等で日常的に保育に欠ける児童を保護者に代わって保育を行う。 定員 22人。 対象 0～2歳児。 また、補助事業として、開所から11時間以降の延長保育(午後8時まで)を行う。	補助・助成	特定非営利活動法人 かつばの家	保育課
13	子育て支援講習会	子育て支援に関心のある人に学習の機会を提供し、多様化する子育て支援ニーズに対応するため、地域の保育サービスの担い手を養成するための講習会を実施する。財団法人女性労働協会が定めるカリキュラムにより、22時間の全過程を修了した者には修了証書を授与する。	委託	特定非営利活動法人 保育サービスひまわりママ	保育課
14	児童サービス事業	むさしのブックスタート事業の一環として、毎週水曜日に行う「おはなし会」のうち、各図書館で月一回を無償で担当している。 また、夏休みの「図書館こどもまつり」でおはなし会スペシャルを開催している。	事業協力	おはなし語ろう会	図書館

14経済活動の活性化 (事業数2件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	武蔵野桜まつり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・友好都市とアンテナショップ「麦わら帽子」の物産販売</li> <li>・中央通りでのパレード</li> <li>・舞台での「むさしのばやし」の披露</li> <li>・クリーンセンター東側広場での子ども村</li> </ul> <p>などを通して、「住んでよかった ふるさとは武蔵野」を合言葉に、ふるさと意識の高揚をはかる。</p>	実行委員会・協議会	武蔵野桜まつり実行委員会	生活経済課
2	武蔵境ピクニック	武蔵境南北の市民交流を促進し、地域の活性化を図る。	補助・助成	武蔵境ピクニック実行委員会	武蔵境開発事務所

16消費者保護 (事業数2件)					
番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	むさしの青空市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境を考える市民イベント</li> <li>・リサイクル品等の販売</li> <li>・市内農産物の直売</li> <li>・友好都市の物産販売</li> </ul> <p>などを通して、ごみ減量・分別資源化に対する市民意識の向上をはかる</p>	共催	むさしの青空市実行委員会	生活経済課
2	くらしフェスタむさしの(消費生活展)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活問題をテーマとした日常活動の成果の展示</li> <li>・消費生活に関する参加型イベント・講座などの開催</li> <li>・消費生活センターのPR展示</li> </ul> <p>年1回商工会館で実施、その他市内施設(コミセン等)で二次展示</p>	共催	くらしフェスタむさしの実行委員会	生活経済課

## 17特定非営利活動団体の支援 (事業数4件)

番号	事業名	目的及び事業内容	協働の形態	協働の相手	所管部署
1	市民協働サロン管理運営	市民協働サロンに期待される協働推進事業、NPO・市民活動支援事業、NPO・市民活動の交流促進支援機能、MPO市民活動に関する情報収集・発信支援機能を果たすために、管理運営業務を委託。	委託	特定非営利活動法人武蔵野市NPO・市民活動ネットワーク	市民協働推進課
2	市民協働サロン活性化・パートナーシップ推進事業	市民協働のサロン活性化と、パートナーシップ推進事業を推進するため、協働推進のための連続講座、協働サロン活性化交流・勉強会、協働パートナーシップ啓発のための協働事業事例検討会、協働ハンドブック職員研修講座、パートナーシップ啓発講演会、サロンカフェ、市民協働サロンだより等を実施。	委託	特定非営利活動法人武蔵野市NPO・市民活動ネットワーク	市民協働推進課
3	団塊世代地域発見推進事業運営	シニア世代に地域活動の参加を即し、地域の活性化につなげるための組織として、「シニア市民協議会むさしの」(仮称)の設立・運営と設立記念イベント事業の実施。	委託	NPO法人 DANKAIプロジェクト	市民協働推進課
4	武蔵野プレイス市民活動フロア市民ワークショップ	武蔵野プレイス3階に設置予定の市民活動フロアが、利用する団体や市民にとって使いやすいフロアになるように、利用方法や事業について市民と共に考えるワークショップ。 武蔵野プレイスの開館まで、継続的に実施する予定。	情報提供・情報交換	武蔵野プレイスの市民活動フロアに関心のある方。 参加者は毎回市報等で募集。	武蔵野プレイス開設準備室

この調査は21年度協働事業状況を平成21年12月21日を基準日として調査したものです。  
(注)後援は、名義使用だけでなく具体的な支援(企画参加や人的支援等)を行った事業です。